



平成19年12月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年4月27日

上場会社名 株式会社ノーリツ (コード番号：5943 東証・大証第1部)  
 (URL http://www.noritz.co.jp/ ) (TEL：(078)391-3361)  
 代表者 役職名 代表取締役社長兼代表執行役員 氏名 神崎 茂治  
 問合せ先責任者 役職名 取締役兼常務執行役員 管理本部長 氏名 加部 利明

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 影響額が軽微なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 連結(新規) 2社 (除外) 1社 持分法(新規) 1社 (除外) 1社

2. 平成19年12月期第1四半期の財務・業績の概況(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第1四半期	47,587	4.7	1,801	△19.4	1,857	△27.9	991	△25.9
18年12月期第1四半期	45,438	4.4	2,236	△1.7	2,576	△7.5	1,339	△7.7
(参考)18年12月期	182,076		5,806		7,028		2,996	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年12月期第1四半期	20 73	—
18年12月期第1四半期	27 99	—
(参考)18年12月期	62 62	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、素材価格の高騰、金利動向など先行き不安材料はあるものの好調な企業収益を背景として設備投資が拡大し、また雇用・所得の改善に伴い個人消費の改善が見られるなど緩やかな回復基調をたどりました。

住宅設備業界におきましては、新設住宅着工戸数は前年同期比減少傾向にあり、需要全体でも低迷する中、電化の伸長と価格競争が一段と激しさを増すなど、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「創造21計画、第2次中期経営計画」の仕上げの年として、地球温暖化の主要因であるCO2の排出量を削減した高効率ガス温水機器、高効率石油温水機器など環境配慮商品の拡販、独自性のある商品を活用した既設販売ネットワークの整備によるリフォーム需要への対応、また海外事業におきましては、中国における生産・販売の強化、米国市場への新商品の積極的投入など「ニューバリュー政策」「ハウレッシュ政策」「グローバル政策」の3大政策について具体的展開を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期における売上高は475億87百万円(前年同期比4.7%増)となりました。一方利益面につきましては、銅を中心とする素材の高騰に対して、販売価格の是正、原材料費のコストダウンにも努めましたが、営業利益は18億1百万円(同19.4%減)、経常利益は18億57百万円(同27.9%減)、当期純利益は9億91百万円(同25.9%減)となりました。

なお、当社グループの事業内容は、単一のセグメントによっているため、機器の品目別情報を記載することとしており、当第1四半期の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円、端数切捨て)

期別 品目	前第1四半期 〔自平成18年1月1日〕 〔至平成18年3月31日〕		当第1四半期 〔自平成19年1月1日〕 〔至平成19年3月31日〕		前連結会計年度 〔自平成18年1月1日〕 〔至平成18年12月31日〕	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
温水・空調関連機器	32,981	72.6	34,546	72.6	124,913	68.6
浴室・厨房関連機器	10,923	24.0	11,191	23.5	49,860	27.4
その他事業	1,533	3.4	1,848	3.9	7,302	4.0
合計	45,438	100.0	47,587	100.0	182,076	100.0

(注)1. 「温水・空調関連機器」には、海外事業の実績も含めております。

2. 「その他事業」は、コンポーネント事業（エレクトロニクス外販部品等）及び新規事業であります。

3. 内部管理上採用している事業区分は従来、「温水・空調関連機器」、「浴室・厨房関連機器」、「サービス事業」、「その他事業」の4分類に区分しておりましたが、当第1四半期より「温水・空調関連機器」、「浴室・厨房関連機器」、「その他事業」の3分類に変更いたしました。

なお、前第1四半期および前連結会計年度の数値は比較のため、変更後の区分に置き換えて表示しております。

温水空調関連機器分野では、高効率ガス温水機器「ユコアGTエコジョーズ」、「ユコアGTHエコジョーズ」、高効率石油温水機器「エコフィール」、家庭用ガスエンジン・コージェネレーション・システム「エコウィル」など環境配慮商品が順調に売上を拡大しました。一方、海外ではアメリカでのガス給湯器の販売が大幅に伸び、売上拡大に寄与しました。その結果、売上高は345億46百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

浴室厨房関連機器分野では、普及タイプのシステムバス「JUBシリーズ」、洗面化粧台「シャンピーヌS」が減少しましたが、安全性を追求した全口センサー付ガスコンロ「セイフルシリーズ」、高機能のシステムバス「グラシオ」が販売台数を伸ばし、売上高は111億91百万円（同2.5%増）となりました。

その他事業では、エレクトロニクス関連部品の販売が拡大し、売上高は18億48百万円（同20.6%増）となりました。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年12月期第1四半期	155,705	93,274	58.8	1,913 96
18年12月期第1四半期	149,719	89,836	60.0	1,877 38
(参考)18年12月期	155,151	92,236	58.3	1,890 54

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年12月期第1四半期	3,269	△ 2,926	△ 619	17,764
18年12月期第1四半期	4,212	△ 1,492	△ 398	18,484
(参考)18年12月期	8,696	△ 6,516	△ 1,139	17,323

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産残高は、1,557億5百万円（前連結会計年度末比5億54百万円増）となりました。有価証券が減少したこと等により、流動資産は894億9百万円（同4億54百万円減）となりました。一方、固定資産は、投資有価証券が増加したこと等から662億96百万円（同10億9百万円増）となっております。

負債につきましては、支払手形及び買掛金が減少したこと等により624億30百万円（同4億83百万円減）となりました。また純資産は、連結子会社の増加や利益剰余金の増加等により932億74百万円（同10億37百万円増）となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、売上債権の増加額等により32億69百万円となり、投資活動においては有形固定資産の取得等に29億26百万円の資金を使用いたしました。また財務活動においては、配当金の支払い等に6億19百万円の資金を使用いたしました。これらの結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末の残高は177億64百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億40百万円増加いたしました。

<参考> 四半期個別経営成績等の概況(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年12月期第1四半期	37,412	1,095	1,354	787
18年12月期第1四半期	36,371	1,641	1,987	1,209
(参考)18年12月期	138,871	2,942	3,888	2,039

	総 資 産	純 資 産
	百万円	百万円
19年12月期第1四半期	128,951	83,035
18年12月期第1四半期	128,238	82,995
(参考)18年12月期	128,334	82,628

### 3. 平成19年12月期の連結業績予想

(1) 平成19年12月期中間期業績予想(平成19年1月1日～平成19年6月30日)

#### 【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成19年2月13日発表)	91,000	1,700	2,200	1,100
今回修正予想(B)	92,000	2,400	2,700	1,400
増減額(B-A)	1,000	700	500	300
増減率(%)	1.1	41.2	22.7	27.3

(参考) 1株当たり予想中間純利益 29円26銭

#### 【個別】

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成19年2月13日発表)	69,000	900	1,400	660
今回修正予想(B)	70,000	1,300	1,800	900
増減額(B-A)	1,000	400	400	240
増減率(%)	1.4	44.4	28.6	36.4

(参考) 1株当たり予想中間純利益 18円81銭

(2) 平成19年12月期通期の連結業績予想(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

#### 【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成19年2月13日発表)	192,000	7,500	8,300	4,100
今回修正予想(B)	194,000	7,500	8,300	4,100
増減額(B-A)	2,000	-	-	-
増減率(%)	1.0	-	-	-

(参考) 1株当たり予想当期純利益 85円69銭

#### 【個別】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成19年2月13日発表)	146,000	5,000	5,700	3,000
今回修正予想(B)	148,000	5,000	5,700	3,000
増減額(B-A)	2,000	-	-	-
増減率(%)	1.4	-	-	-

(参考) 1株当たり予想当期純利益 62円70銭

#### [業績予想に関する定性的情報等]

先行きの経営環境は、需要が低迷する中、市場での競争激化、電化の伸長に加え銅を中心とする素材価格高騰が見込まれ、非常に厳しい状況で推移するものと思われま

す。このような情勢下、当社グループは顧客ニーズに合った新商品の市場投入、リフォーム需要開拓のための販売ネットワークの整備、海外においては中国での新工場の稼働、アメリカでの販売拠点の拡大など売上拡大に向けた活動を積極的に展開してまいります。あわせて、安全機器への取替え促進、お客様への安全周知徹底など製品安全についての活動に取り組んでまいります。

業績予想につきましては、当第1四半期が計画を上回ったことと第2四半期以降の現状見通しを勘案し、中間期および通期の業績予想を修正いたします。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、端数切捨て)

期 別 科 目	前四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)		当四半期 (平成19年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成18年12月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産	85,071	56.8	89,409	57.4	4,337	5.1	89,864	57.9
現金及び預金	20,580		20,988		408		19,424	
受取手形及び売掛金	47,865		51,725		3,860		50,871	
有価証券	4,078		2,678		△ 1,400		3,681	
たな卸資産	7,955		9,161		1,206		9,838	
その他	4,591		4,854		262		6,048	
II 固定資産	64,647	43.2	66,296	42.6	1,648	2.6	65,286	42.1
有形固定資産	30,933		32,224		1,291		32,044	
無形固定資産	2,710		2,726		16		2,717	
投資その他の資産	31,003		31,344		341		30,525	
資産合計	149,719	100.0	155,705	100.0	5,986	4.0	155,151	100.0
(負債の部)								
I 流動負債	44,016	29.4	50,097	32.2	6,081	13.8	50,457	32.5
支払手形及び買掛金	31,775		36,773		4,998		37,961	
短期借入金	943		1,030		86		906	
その他	11,297		12,293		995		11,589	
II 固定負債	14,073	9.4	12,333	7.9	△ 1,740	△ 12.4	12,456	8.1
退職給付引当金	9,545		8,440		△ 1,105		8,552	
その他	4,528		3,893		△ 635		3,903	
負債合計	58,090	38.8	62,430	40.1	4,340	7.5	62,914	40.6
(少数株主持分)								
少数株主持分	1,792	1.2	—	—	—	—	—	—
(資本の部)								
I 資本金	20,167	13.5	—	—	—	—	—	—
II 資本剰余金	22,956	15.3	—	—	—	—	—	—
III 利益剰余金	47,758	31.9	—	—	—	—	—	—
IV その他有価証券評価差額金	3,714	2.5	—	—	—	—	—	—
V 為替換算調整勘定	277	0.2	—	—	—	—	—	—
VI 自己株式	△ 5,038	△ 3.4	—	—	—	—	—	—
資本合計	89,836	60.0	—	—	—	—	—	—
負債、少数株主持分及び資本合計	149,719	100.0	—	—	—	—	—	—
(純資産の部)								
I 株主資本	—	—	87,696	56.3	—	—	86,821	56.0
資本金	—	—	20,167	13.0	—	—	20,167	13.0
資本剰余金	—	—	22,956	14.7	—	—	22,956	14.8
利益剰余金	—	—	49,624	31.9	—	—	48,746	31.4
自己株式	—	—	△ 5,053	△ 3.3	—	—	△ 5,049	△ 3.2
II 評価・換算差額等	—	—	3,879	2.5	—	—	3,636	2.3
その他有価証券評価差額金	—	—	3,494	2.2	—	—	3,204	2.0
為替換算調整勘定	—	—	385	0.3	—	—	432	0.3
III 少数株主持分	—	—	1,698	1.1	—	—	1,779	1.1
純資産合計	—	—	93,274	59.9	—	—	92,236	59.4
負債及び純資産合計	—	—	155,705	100.0	—	—	155,151	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、端数切捨て)

期 別 科 目	前四半期 (平成18年12月期 第1四半期)		当四半期 (平成19年12月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 平成18年12月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
I 売 上 高	45,438	100.0	47,587	100.0	2,148	4.7	182,076	100.0
II 売 上 原 価	30,950	68.1	33,348	70.1	2,397	7.7	128,178	70.4
売 上 総 利 益	14,488	31.9	14,239	29.9	△ 248	△ 1.7	53,897	29.6
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	12,251	27.0	12,437	26.1	186	1.5	48,091	26.4
営 業 利 益	2,236	4.9	1,801	3.8	△ 434	△ 19.4	5,806	3.2
IV 営 業 外 収 益	442	1.0	223	0.5	△ 219	△ 49.5	1,582	0.9
受取利息及び受取配当金	28		46		17	61.9	322	
そ の 他	413		177		△ 236	△ 57.2	1,260	
V 営 業 外 費 用	102	0.2	167	0.4	64	63.2	361	0.2
支 払 利 息	22		19		△ 3	△ 14.1	76	
そ の 他	79		148		68	85.3	284	
経 常 利 益	2,576	5.7	1,857	3.9	△ 718	△ 27.9	7,028	3.9
VI 特 別 利 益	—	—	—	—	—	—	272	0.1
VII 特 別 損 失	19	0.1	33	0.1	14	72.3	1,278	0.7
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	2,556	5.6	1,823	3.8	△ 733	△ 28.7	6,022	3.3
法人税、住民税及び事業税	951	2.1	696	1.5	△ 254	△ 26.8	2,435	1.3
法人税等調整額	225	0.5	125	0.2	△ 100	△ 44.3	505	0.3
少数株主利益	40	0.1	9	0.0	△ 31	△ 77.0	85	0.1
四半期(当期)純利益	1,339	2.9	991	2.1	△ 347	△ 25.9	2,996	1.6

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期(自平成19年1月1日至平成19年3月31日)

(単位:百万円、端数切捨て)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年12月31日残高	20,167	22,956	48,746	△5,049	86,821	3,204	432	3,636	1,779	92,236
当四半期中の変動額										
剰余金の配当			△669		△669					△669
四半期純利益			991		991					991
自己株式の取得				△3	△3					△3
連結範囲の変動			556		556					556
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)						289	△46	242	△80	162
当四半期中の変動額合計	—	—	878	△3	875	289	△46	242	△80	1,037
平成19年3月31日残高	20,167	22,956	49,624	△5,053	87,696	3,494	385	3,879	1,698	93,274

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円、端数切捨て)

期 別 科 目	前四半期 (平成18年12月期 第1四半期)	当四半期 (平成19年12月期 第1四半期)	(参 考) 平成18年12月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,556	1,823	6,022
減 価 償 却 費	1,166	1,162	5,228
売上債権の減少額(増加額)	3,988	△ 1,435	1,009
たな卸資産の減少額(増加額)	624	1,303	△ 1,213
仕入債務の増加額(減少額)	△ 3,300	△ 966	2,823
退職給付引当金の減少額	△ 307	△ 112	△ 1,300
そ の 他	1,005	2,468	△ 1,182
小 計	5,733	4,243	11,387
利息及び配当金の受取額	39	46	323
利息の支払額	△ 21	△ 17	△ 73
法人税等の支払額	△ 1,539	△ 1,002	△ 2,941
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,212	3,269	8,696
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△ 3	△ 110	△ 11
定期預金の払戻による収入	—	1	—
有価証券の取得による支出	△ 501	△ 1,198	△ 3,635
有価証券の売却・償還による収入	600	504	3,812
有形固定資産の取得による支出	△ 1,824	△ 1,956	△ 6,335
そ の 他	237	△ 166	△ 347
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,492	△ 2,926	△ 6,516
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	275	59	212
自己株式の取得による支出	—	△ 3	△ 11
親会社による配当金の支払額	△ 669	△ 671	△ 1,337
そ の 他	△ 4	△ 4	△ 4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 398	△ 619	△ 1,139
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△ 16	127
V 現金及び現金同等物の減少額(増加額)	2,327	△ 293	1,166
VI 現金及び現金同等物の期首残高	15,887	17,323	15,887
VII 非連結子会社の連結に伴う 現金及び現金同等物の増加高	269	734	269
VIII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	18,484	17,764	17,323